



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 富士古河E&C株式会社

コード番号 1775

URL <http://www.ffec.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 榎井 丈一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画本部長 (氏名) 明石 亨 (TEL) 044-548-4500

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	26,902	△1.4	312	272.0	419	184.5	255	—
25年3月期第2四半期	27,288	24.0	84	—	147	—	11	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 456百万円(—%) 25年3月期第2四半期 5百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
26年3月期第2四半期	5	68	—	—
25年3月期第2四半期	0	25	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	31,248	—	11,169	—	33.8	—
25年3月期	36,192	—	10,941	—	28.9	—

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 10,558百万円 25年3月期 10,445百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00	—
26年3月期	—	0.00	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	66,000	2.7	2,000	5.6	2,150	2.5	1,250	10.1	27	79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年3月期2Q	45,132,809株	25年3月期	45,132,809株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	149,715株	25年3月期	149,075株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期2Q	44,983,197株	25年3月期2Q	44,985,159株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

当社は、平成25年11月28日にアナリストおよび機関投資家向けの四半期決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
4. 補足情報	12
(セグメント別受注高・売上高・営業損益・受注残高)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第 2 四半期連結累計期間における我が国経済は、政府による金融政策や経済政策に対する期待感から円安、株価回復が進み、企業業績や個人消費に改善の動きが見られ、景気は緩やかな回復傾向となりました。しかしながら、当社グループの属する設備工事業界におきましては、非製造業を中心に設備投資は持ち直しの動きがある一方で、依然熾烈な受注価格競争が続く厳しい環境で推移しました。

このような状況下、当社グループにおきましては、受注高・売上高は前年並みに推移しましたが、コストダウンの一層の推進による収益力の向上に努めたことで利益面は改善し、前期に引き続き上期で黒字化を達成しました。

この結果、当第 2 四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高309億円（前年同期比1.3%減）、売上高269億円（前年同期比1.4%減）、営業利益3億12百万円（前年同期比272.0%増）、経常利益4億19百万円（前年同期比184.5%増）、四半期純利益2億55百万円（前年同期は11百万円）となりました。

また、当社グループは平成25年4月に発表しました中期経営計画（『アクセル E & C 2015』）に基づき、「進化」と「変革」に向けて事業構造の転換および経営基盤の一層の強化に着手しました。具体的には太陽光発電事業を始めとした再生可能エネルギー事業の拡大や、タイにおいて空調設備事業の本格展開に着手するとともに平成25年9月にはインドネシアに現地法人を設立するなど海外事業の強化に取り組んでまいりました。また、被災地に貢献するべく地域に密着した復興支援活動等に引き続き注力してまいりました。

セグメント別の状況につきましては、次のとおりであります。

[建築・建築付帯設備]

当セグメントにおける受注高は54億円（前年同期比7.5%減）、売上高は43億円（前年同期比24.2%減）、営業利益は2億10百万円（前年同期比31.0%減）となりました。

電気分野では、前期に大型の製造事業所案件等があったことから受注高・売上高は減少し、営業損益も悪化しました。

建築・土木分野では、受注高は事務所ビル新築案件等があったことから増加しました。また、震災復興案件の完成がありましたが、売上高はほぼ前期並みとなりました。営業損益は低採算案件があったことから悪化しました。

[空調設備]

当セグメントにおける受注高は83億円（前年同期比8.4%増）、売上高は70億円（前年同期比23.8%減）、営業利益は1億98百万円（前年同期比24.5%増）となりました。

受注高は産業プロセス空調分野では前期に公共案件等があったことから減少しましたが、一般空調・衛生分野で中小規模の更新工事案件が伸長したことにより増加しました。

売上高は一般空調・衛生分野では製造事業所の新築案件等があったことから増加しましたが、産業プロセス空調分野で前期に大型案件があったことから大幅に減少しました。

営業損益はコストダウンの一層の推進に努めたことにより改善しました。

[プラント設備]

当セグメントにおける受注高は145億円（前年同期比0.7%減）、売上高は136億円（前年同期比38.0%増）、営業利益は7億16百万円（前年同期比82.4%増）となりました。

社会システム分野では、主力である上下水道工事において新規案件が減少する中、更新工事の取り込みにより受注高・売上高は増加し、これに伴い、営業損益も改善しました。

エネルギーシステム分野では、太陽光発電設備工事を中心に受注高・売上高は増加しましたが、前期に高採算案件があったことから営業損益はほぼ前期並みとなりました。

産業システム分野では、受注高は前期にタイにおける鉄鋼関連をはじめとした大型案件等があったことから大幅に減少しました。売上高はカンボジアなど海外子会社が好調に推移したことにより増加し、営業損益も改善しました。また、国内においてはほぼ前期並みに推移しました。

[情報通信設備]

当セグメントにおいては、情報通信市場の価格競争の激化により、受注高は13億円（前年同期比38.9%減）、売上高は9億円（前年同期比30.1%減）、営業損失は2億80百万円（前年同期は87百万円の営業損失）となりました。

受注高は前期にあった携帯基地局建設工事の影響により減少しました。売上高がCATV関連工事やFTTH工事など総じて低調に推移したことにより減少し、営業損益も悪化しました。

[その他]

当セグメントにおける受注高は11億円（前年同期比43.7%増）、売上高は8億円（前年同期比11.4%減）、営業利益は1億17百万円（前年同期比26.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第 2 四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ49億43百万円減少し、312億48百万円となりました。主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等の減少（78億52百万円）、未成工事支出金の増加（23億15百万円）、流動資産のその他に含まれる預け金の増加（2億60百万円）であります。

負債合計は、200億78百万円となり、51億71百万円減少しました。主な要因は支払手形・工事未払金等の減少（50億17百万円）であります。

純資産は、四半期純利益（2億55百万円）の計上を主因として2億28百万円増加し、111億69百万円となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、次のとおりであります。

当第 2 四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動によるキャッシュ・フローでの資金の増加、投資活動、財務活動によるキャッシュ・フローでの資金の減少により前連結会計年度末と比べ1億69百万円増加し、期末残高は28億85百万円となりました。

営業活動による資金の増加は4億84百万円となりました。これは、主に仕入債務の減少、未成工事支出金の増加による資金の減少および売上債権の減少による資金の増加によるものであります。

投資活動による資金の減少は1億87百万円となりました。これは、主に定期預金の預入によるものであります。

財務活動による資金の減少は2億36百万円となりました。これは、主に配当金の支払によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第 2 四半期累計期間の個別業績につきましては、大型案件の進捗状況が低調に推移したことから売上高は減少しました。また、利益面はコストダウンの一層の推進による収益力の向上に努めたことから、営業利益、経常利益並びに四半期純利益はそれぞれ平成25年 4 月24日発表値を上回る結果となりました。

第 2 四半期連結業績につきましては、個別業績やタイ、カンボジア等の海外子会社が好調に推移したことから、前回発表値を上回る結果となりました。詳細につきましては、本日公表の「平成26年 3 月期 第 2 四半期の業績予想と実績値との差異に関するお知らせ」をご参照願います。

なお、通期の業績予想につきましては、現時点において期初の計画の範囲内で進捗しているため、従前の予想数値を据え置いておりますが、業績予想の修正が必要となった場合は、速やかに公表させていただきます。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成25年 9 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,089	2,111
受取手形・完成工事未収入金等	25,742	17,889
未成工事支出金	2,546	4,861
材料貯蔵品	159	185
その他	1,796	2,241
貸倒引当金	△31	△24
流動資産合計	32,303	27,264
固定資産		
有形固定資産	1,292	1,299
無形固定資産		
その他	202	166
無形固定資産合計	202	166
投資その他の資産		
その他	2,469	2,586
貸倒引当金	△75	△69
投資その他の資産合計	2,394	2,517
固定資産合計	3,889	3,984
資産合計	36,192	31,248
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	17,194	12,177
短期借入金	22	25
未払法人税等	600	79
未成工事受入金	1,635	2,096
完成工事補償引当金	65	71
工事損失引当金	197	420
その他	1,855	1,659
流動負債合計	21,571	16,530
固定負債		
退職給付引当金	2,982	2,954
負ののれん	271	181
その他	425	413
固定負債合計	3,679	3,548
負債合計	25,250	20,078

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成25年 9 月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,970	1,970
資本剰余金	6,703	6,703
利益剰余金	1,952	1,978
自己株式	△23	△23
株主資本合計	10,601	10,628
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17	37
為替換算調整勘定	△174	△106
その他の包括利益累計額合計	△156	△69
少数株主持分	496	611
純資産合計	10,941	11,169
負債純資産合計	36,192	31,248

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第 2 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月30日)
売上高	27,288	26,902
売上原価	24,110	23,507
売上総利益	3,178	3,395
販売費及び一般管理費	3,094	3,082
営業利益	84	312
営業外収益		
受取利息	6	3
受取配当金	9	17
負ののれん償却額	90	90
その他	6	18
営業外収益合計	112	130
営業外費用		
支払利息	7	5
コミットメントフィー	5	5
為替差損	13	2
ゴルフ会員権評価損	14	—
その他	7	9
営業外費用合計	49	23
経常利益	147	419
特別損失		
投資有価証券評価損	48	—
固定資産売却損	68	—
特別損失合計	116	—
税金等調整前四半期純利益	30	419
法人税等	△16	102
少数株主損益調整前四半期純利益	46	317
少数株主利益	35	61
四半期純利益	11	255

四半期連結包括利益計算書
第 2 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月 30 日)
少数株主損益調整前四半期純利益	46	317
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5	19
為替換算調整勘定	△34	120
その他の包括利益合計	△40	139
四半期包括利益	5	456
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△18	341
少数株主に係る四半期包括利益	24	114

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月 30 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	30	419
減価償却費	128	112
負ののれん償却額	△90	△90
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△16	222
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△49	△30
受取利息及び受取配当金	△15	△21
支払利息	7	5
為替差損益 (△は益)	11	2
固定資産売却損益 (△は益)	68	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	48	—
ゴルフ会員権評価損	14	—
売上債権の増減額 (△は増加)	845	7,977
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△1,988	△2,315
仕入債務の増減額 (△は減少)	871	△5,086
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	1,178	416
その他	△445	△519
小計	599	1,093
利息及び配当金の受取額	15	21
利息の支払額	△7	△5
法人税等の支払額	△247	△623
営業活動によるキャッシュ・フロー	360	484
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△267	△331
定期預金の払戻による収入	—	220
有形固定資産の取得による支出	△58	△73
有形固定資産の売却による収入	29	—
無形固定資産の取得による支出	△9	△4
投資有価証券の売却による収入	—	10
差入保証金の差入による支出	△3	△8
差入保証金の回収による収入	16	6
その他	△3	△7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△295	△187
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△40	—
少数株主からの払込みによる収入	5	5
配当金の支払額	△135	△225
少数株主への配当金の支払額	△12	△5
その他	△10	△12
財務活動によるキャッシュ・フロー	△193	△236
現金及び現金同等物に係る換算差額	△32	109
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△161	169
現金及び現金同等物の期首残高	2,046	2,716
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△19	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,865	2,885

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第 2 四半期連結累計期間(自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	建築・建築 付帯設備	空調設備	プラント 設備	情報通信 設備	計				
売上高									
外部顧客への売上高	5,781	9,266	9,877	1,413	26,339	949	27,288	—	27,288
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	3	—	3	—	3	△3	—
計	5,781	9,266	9,881	1,413	26,342	949	27,292	△3	27,288
セグメント 利益又は損失 (△)	304	159	392	△87	768	159	928	△844	84

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品販売及び補修・修理等のサービス部門を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△844百万円は、主に全社共通部門にかかる費用であります。
3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第 2 四半期連結累計期間(自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	建築・建築 付帯設備	空調設備	プラント 設備	情報通信 設備	計				
売上高									
外部顧客への売上高	4,383	7,061	13,628	988	26,061	841	26,902	—	26,902
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	2	—	2	—	2	△2	—
計	4,383	7,061	13,630	988	26,064	841	26,905	△2	26,902
セグメント 利益又は損失 (△)	210	198	716	△280	843	117	961	△648	312

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品販売及び補修・修理等のサービス部門を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△648百万円は、主に全社共通部門にかかる費用であります。
3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(セグメント別受注高・売上高・営業損益・受注残高)

区分			前第 2 四半期 連結累計期間		当第 2 四半期 連結累計期間		前年同期 増減	
			金額 (百万円)	※ 構成比・ 利益率 (%)	金額 (百万円)	※ 構成比・ 利益率 (%)	金額 (百万円)	
受注高	報告セグメント	建築・建築付帯設備	5,882	18.8	5,443	17.6	△439	
		空調設備	7,673	24.5	8,319	26.9	645	
		プラント設備	14,646	46.8	14,547	47.1	△99	
		情報通信設備	2,282	7.3	1,394	4.5	△888	
		小計	30,485	97.4	29,703	96.1	△781	
	その他	832	2.6	1,196	3.9	363		
	計	31,318	100.0	30,900	100.0	△417		
売上高・ 営業損益	報告セグメント	建築・建築付帯設備	売上高	5,781	21.2	4,383	16.3	△1,398
			営業損益	304	(5.3)	210	(4.8)	△94
		空調設備	売上高	9,266	33.9	7,061	26.2	△2,204
			営業損益	159	(1.7)	198	(2.8)	39
		プラント設備	売上高	9,877	36.2	13,628	50.7	3,750
			営業損益	392	(4.0)	716	(5.3)	323
		情報通信設備	売上高	1,413	5.2	988	3.7	△425
			営業損益	△87	(—)	△280	(—)	△192
		小計	売上高	26,339	96.5	26,061	96.9	△277
			営業損益	768	(2.9)	843	(3.2)	75
		その他	売上高	949	3.5	841	3.1	△108
			営業損益	159	(16.8)	117	(13.9)	△42
	調整額	売上高	—	—	—	—	—	
		営業損益	△844	(—)	△648	(—)	196	
	計	売上高	27,288	100.0	26,902	100.0	△385	
		営業損益	84	(0.3)	312	(1.2)	228	
	受注残高	報告セグメント	建築・建築付帯設備	4,021	12.0	5,195	14.0	1,173
空調設備			6,277	18.8	7,901	21.3	1,624	
プラント設備			19,562	58.4	20,342	54.9	780	
情報通信設備			3,487	10.4	2,993	8.1	△494	
小計			33,348	99.6	36,432	98.3	3,084	
その他		129	0.4	607	1.7	477		
計		33,478	100.0	37,040	100.0	3,562		

※ 1 受注高・売上高・受注残高については構成比を表示しております。

※ 2 営業損益は利益率を括弧で表示しております。